

「敬語」①

名前

組 番

●職場体験でお世話になったスーパーに、お礼状を送ったのですが、気持ちがあまく伝わらず、相手を怒らしてしまったようです。何が悪かったのでしょうか？

拝啓

暑い夏も落ち着き、過ごしやすい季節となりました。皆さんはどう過ごしていますか。私はお元気です。

先日は私の職場体験のためにお時間をさいてくれてありがとうございます。おかげでたくさんのお客さんを学べました。お客様を第一に考えた品物の並べ方、お客様を不快にさせない言葉の使い方、そして店を明るくするための挨拶。鈴木さんが申していた様々な工夫に、感激なさいました。忘れられない五日間を過ごすことができ、本当に感謝してございます。

また、私の相談も親身になって拝聴してくださり、本当にうれしかったです。今度、そちらのスーパーにおいてになったときにはおいしい野菜を買って帰りたいと思います。このたびは本当にありがとうございました。

九月三十日

敬具

東中学校 中川陽太

いろはスーパー店長 鈴木健太様

「敬語を正しく使って書き直してみよう。」

拝啓

暑い夏も落ち着き、過ごしやすい季節となりました。皆さんは

（ ）。私は（ ）。

先日は私の職場体験のためにお時間をさいて

（ ）ありがとうございます。おかげでたく

さんのことを学べました。お客様を第一に考えた品物の並べ方、お客様を不快にさせない言葉の使い方、そして店を明るくするための挨拶。鈴木さんが（ ）様々な工夫に、

感激（ ）ました。忘れられない五日間を過

ごすことができ、本当に感謝して（ ）。

また、私の相談も親身になって（ ）くだ

さり、本当にうれしかったです。今度、そちらのスーパーに

（ ）ときにはおいしい野菜を買って帰りたい

と思います。このたびは本当にありがとうございました。

敬具

九月三十日

東中学校 中川陽太

いろはスーパー店長 鈴木健太様

語句トレ

2

名前

組 番

「敬語」②

一 () に「母」「お母様」のどちらかを入れよう。

銀行員 「もしもし、成田様のお宅ですか。わかは銀行の中川と

申しますが、明子様はご在宅でしょうか。」

成田 「() はただ今外出しております。どのような

ご用件でしょうか。」

銀行員 「先日 () が手続きにいらした際、ハンカチを

お忘れになったので、ご連絡いたしました。」

成田 「ご親切にありがとうございます。() が戻り

ましたら伝えます。」

二 () に「おり」「いたし」「いらっしやい」のどれかを入れよう。

客 「木村ですが、社長の鈴木様は () ますか。」

社員 「鈴木は三階の応接室に () ます。向か

いのエレベーターでご案内 () ます。」

社員 「社長。木村様が () ましたのでご案内

() ました。」

社長 「木村さん、久しぶりですね。お入りください。」

客 「社長、ごぶさたして () ます。」

家族や上司は、たとえば自分より年上であったり、立場が上の人であったりしても、外部の人に対しては、へりくだって表現するのがマナーなんだね。



三 自分の家族や上司の行為をへりくだって言う場合の言葉を確認しよう。() 一 の意味の謙譲語を書くこと。

●あなたの家に、客がやってきたとき

① 父は、明日五時に【行く】 () そうです。

② 父は出掛けて【いる】 () ます。

③ 荷物は私が【持つ】 () ます。

④ 「結構な品をいただいて。」と母が【言っ】 () おりました。

⑤ ご用件を【聞く】 () ます。

●社員のあなたが、取引先の会社の人と話すとき

⑥ 会社案内を【見た】 () 。

⑦ これは【自分の会社】 () の自信作です。

立場と場面を決めて、友達と練習してみよう。

(例 家に親を訪ねて親戚がやってきた)



「対義語」

名前

組 番

● () に当てはまる言葉を考えよう。

「薄い」の対義語はなんだろう？

簡単だよ。「()」でしょ？

なるほど、「紙」で考えたらそうだね。じゃあ「色」で考えたらどうだろう。

そうか。「色」で考えてみたら「()」になるね。一つの言葉に複数の意味があると、対義語も複数あるのか。対義語が複数ある言葉って、ほかにどんなものがあるだろう？

「まえ」の対義語も複数あるんじゃないかな。

本当だ。場所で考えたら「()」だし、時間で考えたら「つぎ、あと」も対義語と言えるね。



じゃあ、「晴れる」という言葉はどうだろう？

「天気」で考えたら「曇る」だけど、「気が晴れる」という使い方に対してだったら…。

そうか！

対義語は「気が()」となるね。

その通り。ほかの言葉と組み合わせると別の意味になるから、対義語も変わるんだね。

文章を読むときは、前後の言葉もよく見て、文脈上の意味を捉える必要があるんだね。



練習 対義語が複数ある言葉を探してみよう。
〈記入例〉

弟

兄

姉



「類義語」

名前 ()

組 番

文化祭スローガン (候補)

輝く最高の思い出を作ろう

輝く最高の思い出を生み出そう

どちらがいいかなあ。どう違うだろう。

「 () 」は、今ある材料をもとに、

これから組み立てていく感じがするね。

「 () 」は、何もないところから、
積み上げていく感じがするね。

確かに！ 似ている言葉でも、印象が違うね。

あなたはどちらの言葉がいいと思う？

自分の言葉で理由を説明してみよう。

輝く最高の思い出を ()

【理由】

ほかに、あなたならどんな言葉を入れますか？ 類義語を探し、自分なりの案を作って、友達に話してみよう。

輝く最高の思い出を ()

【理由】

お互いの案を聞き合って、いいなと思った言葉をメモしておこう。

名前

組

番

学んだ言葉を使いこなそう ―『アイスプラネット』①―

一 から言葉を選んで書き入れ、会話を完成させよう。

A 「どうしたんだい？ 君が昼ご飯を食べないなんて

() 具合が悪いのかい？」

B 「違うよ！ () 僕を食いしん坊のように言う

のはやめてよ。悲しいことがあったんだ。」

A 「ごめんごめん、でも () お気に入りの漫画の

連載が終了したとかそんなことなんだろう？」

B 「 () 違うよ！ そんな軽いことじゃないんだ…」

A 「君らしくないなあ。 () の悩み事や悲しいこ

とは人に話すと楽になるらしいよ！ 僕に話してみてよ。」

B 「そう言われると () 打ち明けたい気分になっ

てきた…」

A 「 () 嫌ならそつとしておくけど？」

B 「いや、言うよ…。実は今日の朝、あんこが ()

詰まった美味しそうなアンパンを買ったんだ。昼ご飯のとき

() 楽しもうと思ったのに、アンパンがないん

だ！ 探したんだけど、どこにもないんだ……。」

A 「なんだ！ () 食いしん坊じゃないか！」

たいてい いかにも よつぽど めいっぱい どうせ

まるつきり ぎつしり なんだか どうしても やっぱり

キリトリ

名前

組

番

学んだ言葉を使いこなそう ―『アイスプラネット』②―

一 から言葉を選んで書き入れ、文章を完成させよう。

() 旅をしていたころの話である。今でも僕の脳

裏に浮かぶ () 光景がある。それは ()

訪れていたイギリスの町で見たできごとだ。

その日は () 晴れることのないイギリスでは珍

しく、青空のまぶしい朝だった。河のせせらぎを聞きながら飲む

コーヒーは () おいしかった。ふと見ると、遠くか

ら一人の老婆が歩いてくる。 () 服の色は覚えてな

いが、そのみすばらしい姿は美しい風景から浮き上がって見えた。

老婆はよろよろ () 歩いていた。河岸まで来たと

き、老婆の体が大きく傾いた。

あつと思つた瞬間、老婆の体は水面の静寂を破っていた。

すると私が動くより早く、カフェテリアの女性店員が周りの目

など () 河へ飛び込んだ。接客をするときも

笑顔のない、 () 店員だった。老婆を抱えて岸に上

がるまでの彼女の姿は、僕にはスローモーションに見えた。

彼女が地面を蹴ってから着水するまでの光景は、イギリスの町

並みより () 美しかった。

文句なしに 強烈な 気ままに 無愛想な 蛇行して

はるかに 気にも留めずに さすがに めったに たまに

語句トレ

7

名前

組 番

学んだ言葉を使いこなそう ―『字のない葉書』①―

一 から言葉を選んで書き入れ、文を完成させよう。

① 珍しく兄に褒められ、() 気持ちになる。

② 彼は、きちんと挨拶ができる() 青年だ。

③ () 掛け声に励まされる。

④ 僕の妹は文武両道、明朗快活で()

少女だ。

⑤ 空を() 数の鳥が飛んでいる。

⑥ 実力を出せずに負けてしまい、() 気持ちで

いっぱいだ。

⑦ () 気持ちで卒業式を迎えられるよう、何事

にも精一杯チャレンジしよう。

⑧ 小学生の時のノートを見つけ、() 気持ちに

なる。

⑨ 髪を切った翌日は、何となく()。

⑩ 彼だって、本当は泣きたかったに()。

こそばゆい 晴れがましい 折り目正しい

気恥ずかしい 威勢のいい ちがいない なつかしい

情けない 非の打ちどころのない おびただしい

語句トレ

8

名前

組 番

学んだ言葉を使いこなそう ―『字のない葉書』②―

一 から言葉を選んで書き入れ、文を完成させよう。

① 小さな鞆に() 国語辞典を詰め込む。

② 練習を() する人は本番で泣く。

③ 彼の字には() 性格が表れている。

④ () 社会の変化に対応できる力をつけよう。

⑤ 熊におそわれ、() 逃げ出した。

⑥ 待ちに待った小説が() 今日発売だ。

⑦ 彼女とは() 親友になっていた。

⑧ 小学校を卒業して() 三年以上経っている。

⑨ 情報を() チェックする。

⑩ 修学旅行当日にインフルエンザにかかるなんて、

() 子だね。

おそろかに まめに いつとはなしに 急激な ついに
きちようめんな かさ高な 不憫な 命からがら かれこれ

キリトリ

語句トレ

9

名前

組

番

学んだ言葉を使いこなそう ―『走れメロス』①―

一 から言葉を選んで書き入れ、文を完成させよう。

① 市長の心ない発言に、市民は（ ）。

② 昼食後の教室で、僕はつい（ ）いた。

③ 転校生の美しさに（ ）。

④ 場外ホームランに観客が（ ）。

⑤ 先生を「お母さん！」と呼んでしまい（ ）。

⑥ 大会からもどった兄は、（ ）様子だった。

⑦ 志望校に合格するため、机に（ ）勉強する。

⑧ 友にテストの点数で負け、（ ）悔しがる。

⑨ 人目を（ ）、大きな声で告白した。

⑩ 急に指名されて（ ）。

赤面する はばかりず まどろんで 息をのむ

かじりついて どよめいた まごつく じだんだ踏んで

精も根も尽きた 激怒した

語句トレ

10

名前

組

番

学んだ言葉を使いこなそう ―『走れメロス』②―

一 から言葉を選んで書き入れ、文を完成させよう。

① 祖母は、遠路（ ）僕に会いに来る。

② 夜の公園は、（ ）静まりかえっている。

③ 周囲は（ ）見物人でいっぱいになった。

④ （ ）自分のやり方でゴールを目指しなさい。

⑤ 怒りに震える僕の問いに、彼は（ ）答えた。

⑥ （ ）湧き出る源泉が自慢の宿だ。

⑦ 母の若い頃の写真を（ ）見る。

⑧ 写真の少女は、（ ）昨日夢に出てきた少女だった。

⑨ どんなに苦しい練習も、彼女は（ ）明るさで乗り切った。

⑩ （ ）の雨で、コンサートは中止になった。

こんこんと まじまじと はるばる たちまち めいめい

悪びれずに まさしく 持ち前の 折から ひっそりと

キリトリ



語句トレ

11

名前 ()

組

番

学んだ言葉を使いこなそう ―『走れメロス』③―

一 一 の意味に合う言葉を () から選んで書き入れ、文を完成させよう。

- ① 【疲れ切ってしまったこと】 () で目的地にたどりついた。
- ② 【うっとりとした気持ち】 憧れの作家に会えて () だった。
- ③ 【幼なじみ】 () に久しぶりに再会した。
- ④ 【勝手に分かったつもりになること】 成功したと () してしまい、恥をかいた。
- ⑤ 【任務をやり遂げること】 () のために死力を尽くす。
- ⑥ 【激しい勢い】 運動会で () の大活躍をする。
- ⑦ 【疲れをいやす】 ビタミンCは () に効果がある。
- ⑧ 【花嫁花婿】 結婚式で () を見て感動する。
- ⑨ 【心がひねくれていること】 悪者の () をヒーローが打ち砕く。
- ⑩ 【激しく強力な一撃】 元気を取り戻した我が軍は () 敵の軍を追い詰めた。

新郎新婦 竹馬の友 疲労困憊 夢見心地 奸佞邪知
 猛勢一挙 獅子奮迅 疲労回復 独り合点 義務遂行

短作文シート

名前 ()

組

番

二 () から好きな言葉を二つ選んで、想像日記(うそ日記)を書こう。

三 友達と想像日記(うそ日記)を交換して読み合い、感想を書いて伝え合おう。

言葉の意味は合っているかな？
 使う場面は合っているかな？



.....

.....

.....

キリトリ

—

敬啟者

九月三十日

敬具

本^{ほん}当^{だう}だ。場^ば所^{じょ}で考^{かう}えたら「（うしろ）」だし
時^じ間^{かん}で考^{かう}えたら「つぎ、あと」も対義語と言^いえるね

〔記入例〕



—

客 「社長、ごぶさたして（おり）ます。」

【例】「このてんぷら、冬食の最高の思し出を」**生み出**る。

1000

2

